

令和8年熊本地震 当院の対応

2026.08.05報告

もれを守り。いつもへつなぐ。



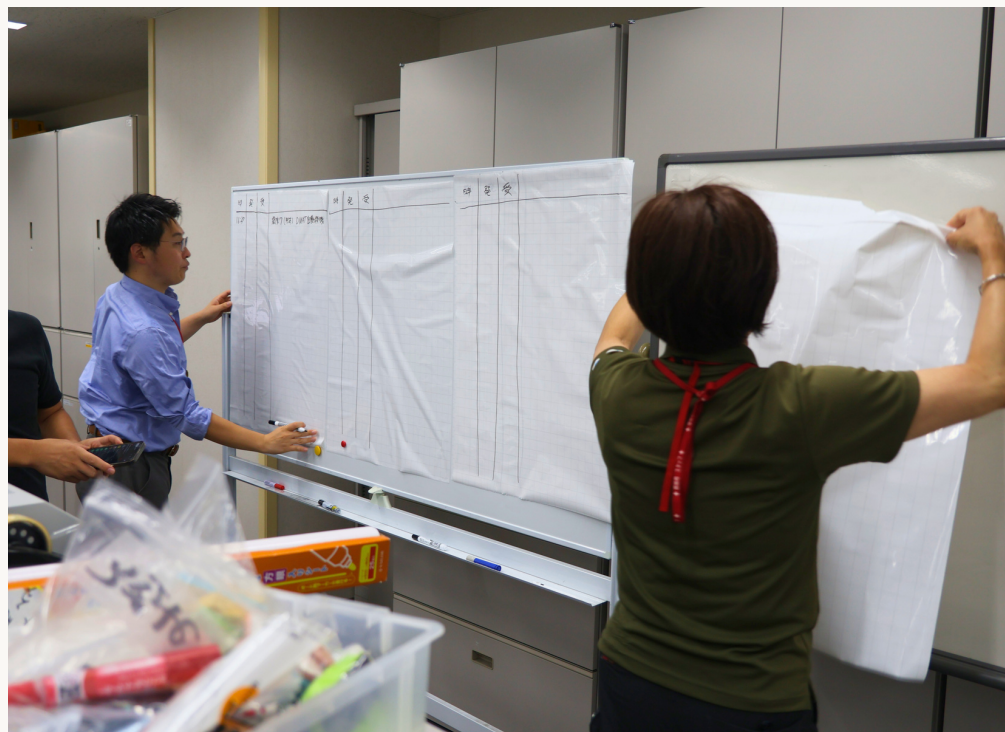
日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

横浜市立みなと赤十字病院

❖ 災害対策本部の設置

2026年07月29日

横浜市立みなと赤十字病院



地震発生後、迅速に
災害対策本部を設置しました



❖ 出発式

2026年07月31日

横浜市立みなと赤十字病院



❖ ブリーフィング

2026年07月31日

横浜市立みなと赤十字病院



ブリーフィング後には、
平田医師を中心にインタビュー対応を
行いました。



❖ 荷詰め作業

2026年07月31日

横浜市立みなと赤十字病院



❖ 派遣概要

派遣期間 8/2(日)～8/7(金)（現地での実活動期間は8/3(月)～8/6(木)予定）

派遣先 熊本県八代市（熊本県八代市）

活動内容 病院支援、臨時救護所における診療活動、避難所巡回及び
アセスメント等

派遣職員 救護班
医師2名、看護師3名、薬剤師1名、事務管理要員4名（当院職員
および日本赤十字社神奈川県支部職員）（計10名）

災害医療コーディネートチーム
医師1名

❖ 被害状況

2026年08月03日

八代地域



当院から派遣された救護班は、
2日に熊本へ向かい、
3日から実働を開始しました。



❧ 災害対策本部

2026年08月03日

日本赤十字社熊本県支部



❖ 医療救護活動

2026年08月03日

熊本県八代市



❖ 医療救護活動

2026年08月03日

熊本県八代市



❖ 医療救護活動

2026年08月04日

熊本県八代市

